

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（944））
2. 日 時：平成30年5月14日 17時45分～17時50分
3. 場 所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任 他1名

5. 要旨

- （1）日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- （2）原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- （3）日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・東海第二発電所 原子炉建屋基礎盤 耐震及び強度設計上の建設工認時からの条件及び評価に関する差分整理とその影響について
- ・クラス3機器の強度計算の基本方針
- ・クラス2弁の強度計算方法
- ・クラス3容器の強度計算方法
- ・管の基本板厚計算書
- ・東海第二発電所 工事計画審査資料 V-1-8-2 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書
- ・工事計画に係る補足説明資料 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書のうち 補足-270-5【静的触媒式水素再結合器及び窒素供給装置について】